

モーションコントロールシステム

V3.0、4象限PWM
RS232、CANopenインターフェース

96 mNm

41 W

MCS 3268 ... BX4 RS/CO

22°C環境、定格電圧	MCS 3268G	024BX4 RS/CO	
回路への電源	U_P	12 ... 50	V DC
モータへの電源	U_{mot}	0 ... 50	V DC
モータへの定格電圧	U_N	24	V
無負荷回転数 (at U_N)	n_0	4 700	min ⁻¹
ピークトルク(maxについてS2モード。150s)	M_{max}	190	mNm
トルク定数	K_M	43,5	mNm/A
PWMスイッチング周波数	f_{PWM}	100	kHz
効率	η	95	%
合計スタンバイ電流 (@ $U_P=24V$)	I_{el}	0,06	A
スピード範囲 (最大30V)		1 ... 6 000	min ⁻¹
軸受		ボールベアリング、予荷重	
最大軸負荷:			
- 軸径	5		mm
- 3 000 min ⁻¹ での半径方向 (ベアリングから5 mm)	50		N
- 3 000min ⁻¹ で軸方向 (押し込み時)	5		N
- 静止時の軸方向 (押し込み時)	50		N
軸の遊び:			
- 半径方向	≤ 0,015		mm
- 軸方向	= 0		mm
動作温度範囲		-40 ... +100	°C
ハウジング材質		アルミニウム, ステンレススチール	
保護クラス (オプションのV-リング)		IP54	
重量		378	g

連続運転時の定格値

定格トルク	M_N	96	mNm
定格電流 (熱制限)	I_N	2,3	A
定格回転数	n_N	3 700	min ⁻¹

インターフェース / 機能範囲

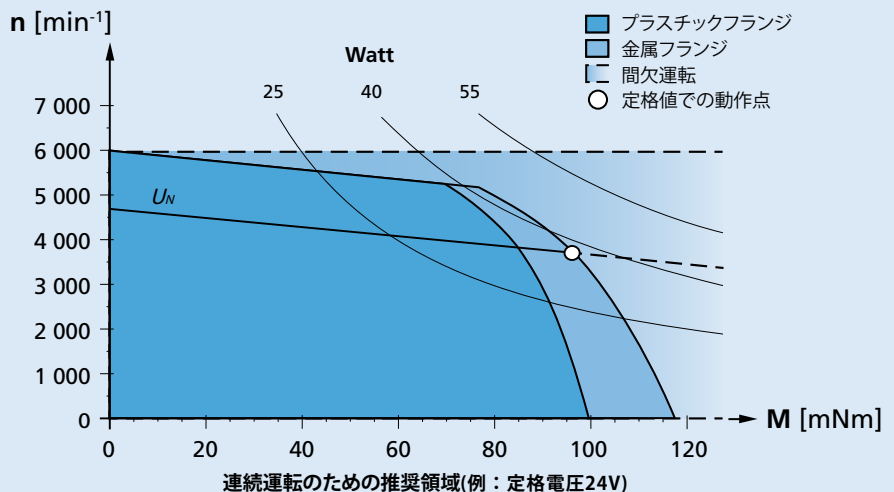
	... RS	... CO
Motion Manager 6.0 の構成	RS232	CANopen
フィールドバス	RS232	CANopen
操作モード	IEC 61800-7-201またはIEC 61800-7-301に従ってPP、PV、PT、CSP、CSV、CSTおよび復帰、アナログセットポイントまたは電圧制御によるポジション、速度、トルク制御	
スピード範囲	モーター図を参照してください。	
アプリケーションプログラム	最大8アプリケーションプログラム (BASIC)、うち1つはオートスタート機能	
追加機能	タッチプローブ入力、第2インクリメンタルエンコーダの接続、保持ブレーキの制御	
インジケータ	動作状態を表示するためのLEDデータの記録 (スコープ機能) やロギングとしてトレース	

注:

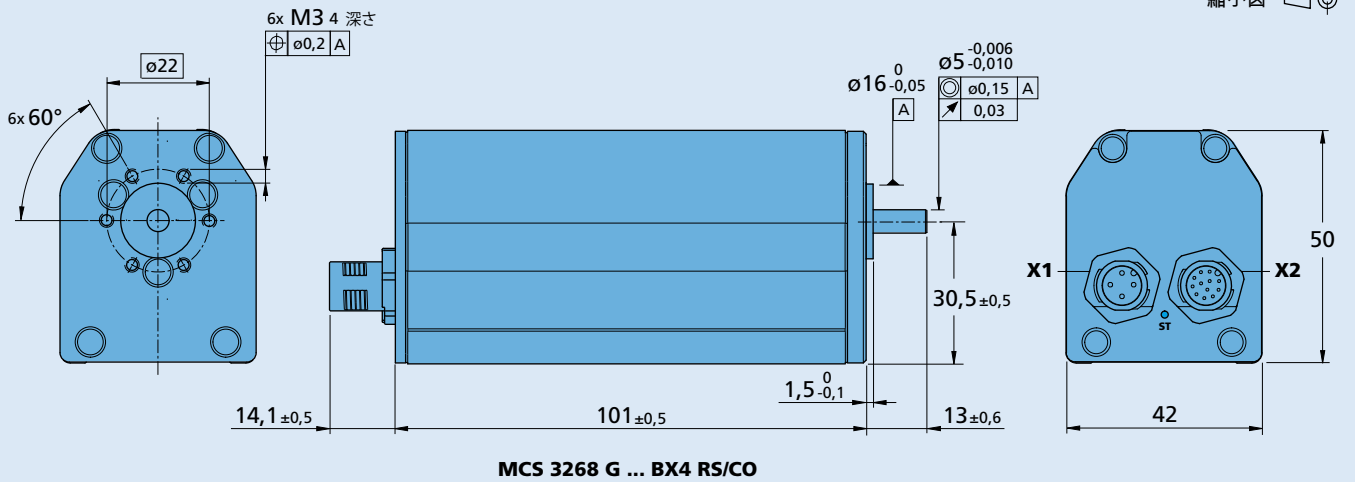
ディスプレイは、22°Cの所定の周囲温度でのドライブの可能な動作点の範囲を示しています。

右のグラフはで出力軸上のトルクと推奨回転数の関係を表します。これは、プラスチック上だけでなく、金属フランジ (: IM Bの5アセンブリ法) 上のアセンブリを含みます。

公称電圧は直線的な傾きは公称電圧で達成可能な最大動作点を説明します。定格電圧直線的な傾きの上の領域では、いかなる点においてもより高い電圧を必要とします $U_{mot} > U_N$ 。



寸法図



オプションケーブル、接続情報

製品名の例: **MCS3268G024BX4RS-5453**

オプション	種類	説明	接続図		
			機能 番号	入力/出力	説明
5451	ケーブル出力	ベースプレートを介したラジアル	X1	回路への電源	TTL または PLC レベル 最大0.7A直流 ± 10V AnGND 5V
5452	シャフトシール	乳剤質のオイルと併用可能		モータへの電源	
5453	シャフトシール	IEC 60529規格IP54準拠			
5657	モータ・フランジシール	IEC 60529規格IP54準拠	X2	入力/出力	DigIn1, DigIn2, DigIn3 DigOut1, DigOut2 AnIn1, AnIn2 U _{out} / GND

注: 接続割り当ての詳細については、MCSの装置マニュアルをご覧ください。

製品接続

ギアヘッド / リードスクリュー	エンコーダ	ドライブエレクトロニクス	ケーブル/アクセサリ
32GPT 32/3R 42GPT 32L ... TL 32L ... ML 32L ... SB 32L ... PB		内蔵	弊社の幅広いアクセサリについては、「アクセサリ」のチャプターをご参照ください。